

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 製造業はほぼ現場復帰、コロナ後見据えた新規販路開拓へ

(1ページ続き)

＜非移民ビザに関する大統領布告 日系企業300社以上に影響＞

6月24日から施行された大統領布告により、L-1(企業内転勤)やJ-1(交流訪問者)など特定の非移民ビザの発給が今年いっぱい停止になった。非移民ビザ入国者が、COVID-19拡大という緊急時においては、米国人の雇用の脅威になるという理由からだ。

本措置に関して「影響が及ぶ可能性がある」と答えた企業は全米で308社、影響がある人数は1,406人に上った。特にLビザの制限への影響が大きく、全体の9割近くを占めた。人事計画や生産・開発活動への支障、さらには事業継続への影響を懸念する声が多数上がっている。

日系企業は長年日米経済の架け橋として、そして米国経済の成長のエンジンとして立派に活動されている。「日系製造業は米国内で外資最多となる42万人を雇用」「在米日系企業による輸出額は外資で最多、全米輸出額の実に6.2%を構成」など日系企業の活躍、貢献を示すデータは枚挙に暇がなく、それだけに非常に残念な措置だった。「本社の米国事業そのものに対する考え方が悪い方向へと変わる。リソースを米国に向けず、事業規模の縮小などを懸念する」という回答者がいた。前線で頑張る駐在員の切実な悲鳴だ。事態の早期改善を願うばかりである。



＜コロナ後に備え、新規販路開拓、新製品・サービスの開拓に挑戦＞

こうした中でも企業は徐々にコロナ後を見据えた活動に着手し始めている。業務体制に関しては、回答者の74.1%が在宅勤務やテレワークの活用を拡大すると答えている。また、事業活動では回答者の3割近くが新たな販路開拓や製品・サービスの開発・開拓に取り組む考えだ。バーチャル展示会やオンライン展示会の活用、デジタル化の推進を挙げる企業も2割に上り、デジタル化が加速する兆しが見て取れる。「競合他社で雇用調整が進む今こそ、平時では雇えない優秀な人材を採用し、ビジネスを拡大したい」と意欲を燃やす企業もある。

テキサス州内では最近、活気のある経済ニュースが続いている。電気自動車メーカーのテスラは7月22日、新型電動ピックアップトラック「サイバートラック」や小型SUV「Model Y」の新工場をオースティン近郊に建設すると発表した。オクラホマ州との誘致合戦が続いていたが、テキサス州に軍配が上がった。日本勢に目を転じれば、トランプ大統領が7月27日、新型コロナ向けワクチンの原薬を製造するノースカロライナ州の富士フィルム米国子会社を訪問し、テキサス州カレッジステーションにある同社関連施設に2億6,500万ドルを拠出すると発表した。同施設では来年初めから原薬の量産を開始するという。待望のワクチン製造を、日系企業がここテキサス州で支える。

これに続く活気ある話題がヒューストン日本商工会会員の皆様から続々と湧き出てくるようになることを祈念したい。本会会員の活躍が更なるヒューストンへの投資、日米経済をつなぐ仲間の拡大につながればと願っている。

(文責: 日本貿易振興機構(ジェトロ) ヒューストン事務所
所長 桜内政大)

会社紹介

Hitachi Solutions America, Ltd.

黒田 雅博 さん(準会員)

1. 会社の業務内容等について簡単にご説明ください。

日立ソリューションズアメリカは、日立グループの情報・通信システム事業の中核企業である株式会社日立ソリューションズの米国子会社です。Microsoft社のDynamics 365とMicrosoft AzureをベースにERP、CRM、Field Service、BI、IoT、eコマース、及びクラウドに関するコンサルティング、設計、構築、保守サポートを展開しています。各業界に対する深い知識と経験を備えたコンサルタントを有し、お客様の要件に合致したソリューションを提供しております。また、業種特化型の業務テンプレートやIoTソリューションなどの製品を提供しているほか、クラウド製品や保守サポートを通じてお客様の業務改善や、新たな価値の創出を支援しております。例えば新型コロナウイルス対策支援に関する案件では、英国の自治体向けのアプリ開発・提供をしています。英国では高齢者等の高リスク者に3月下旬から12週間の自宅待機を指示して、必要な人には食料品調達等を自治体が支援しており、弊社では自治体向けの支援管理のアプリをMicrosoft Power Platformを使用し短期で開発し、Azure上で提供しています。この支援アプリは、ケンジントン等10以上の自治体で、数十万人の支援に使用されています。私自身はカリフォルニア州サンフランシスコ在住で、JOC (Japan Originated Companies) 部署に所属しております。テキサス州や全米各州のローカル営業と共に日系企業様の営業窓口や案件開拓に従事しております。米国内で閉じた案件のみならず、日本からアメリカ進出、もしくはアメリカから日本や海外に展開する際のロールイン・ロールアウト案件の対応もしています。

2. ヒューストン/テキサス州の印象についてお聞かせください。

実はヒューストンをまだ訪れたことがなく、入会に合わせて訪問を計画をしていたのですが、新型コロナウイルスの影響により先になりそうな状

況です。ヒューストンの印象としてあるのは、やはりNASA宇宙センターです。最近宇宙関連のニュースを見聞きするのでは是非行ってみたいです。テキサス州にはダラスへ2回ほど訪れたことがあります。スマートフォンのフィールドテストで電波の弱いところや電波の変わり目を探して、終日車を走らせて試験をした際に、広大な牧場に迷い込んでしまった思い出があります。テキサス州はカリフォルニア州から移住する人が多く、生活しやすいエリアであると想像しており、今のところ良い印象しかありません。

3. その他、個人的な関心事(趣味等)についてお聞かせください。

パンデミックの影響で最近出歩けてないのですが、自然が好きでアウトドアや旅行が趣味の1つです。ナショナルパークをすべて制覇したいのですが、西海岸を中心にまだ17か所止まりなので、Guadalupe MountainsとBig Bend国立公園にも足を運びたいです。テキサスはカウボーイのイメージがありますがサーファーがいるのはご存じですか。ヒューストンから南下したエリアではサーフィンが出来るかと聞いているので、メキシコ湾をぐるっと回りながらいつかサーフィン旅行をしたいです。ヒューストン日本商工会より会員企業の皆様が非常にアクティブに様々なコミュニティ活動をしていることを伺っています。私もテキサス6者交流会などの行事を通して皆様と交流が出来ればと思っています。今後ともよろしくお願い致します！

